

CASBEE[®]-戸建(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-DH_NC_2016v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	コチアレイス学園の森		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等	確定 一部確定
竣工年月	2017年9月	竣工		外構の仕様	確定
建設地	茨城県つくば市		〈備考〉	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
用途地域	専用住宅	確定			
省エネルギー地域区分	5 地域				
構造・構法	木造(枠組壁工法)	確定	評価の実施日	2017年9月4日	
階数	2		作成者	浅野梨絵	
敷地面積	192 m ²	確定	確認日		
建築面積	73 m ²	確定	確認者		
延床面積	117 m ²	確定			
世帯人数	4	確定			

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)								
<p>BEE ≒ 3.7 ★★★★★★</p> <p>S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B: ★★★★★★ B': ★★★★★★ C: ★★★★★★</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>★★★★★</p> <p>戸建標準計算</p> <table border="1"> <tr> <td>①参照値</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②建築物の取組み</td> <td>68%</td> </tr> <tr> <td>③上記+②以外のオンサイト手法</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>④上記+オフサイト手法</td> <td>26%</td> </tr> </table> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	①参照値	100%	②建築物の取組み	68%	③上記+②以外のオンサイト手法	26%	④上記+オフサイト手法	26%	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>
①参照値	100%									
②建築物の取組み	68%									
③上記+②以外のオンサイト手法	26%									
④上記+オフサイト手法	26%									

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q のスコア = 3.9</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア= 3.8</p> <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア= 3.8</p> <p>長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア= 4.1</p> <p>まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心と住文化の継承 地域の資源の活用</p>
<p>LR のスコア = 4.2</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア= 4.7</p> <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア= 3.7</p> <p>省資源、廃棄物抑制 生産・施工段階に役立つ材料の採用 おける廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア= 4.1</p> <p>地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>大らかな自然を背景に形づくられた美しい街並みで、環境に配慮したルールに則って、風通しや採光、眺望を大切に、家族がめくもりを感じられる住宅を目指した。</p>		<p>その他</p> <p>テラダマツと筑波山を借景に自然美を背景に街が描かれるよう造成したエリア</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>省エネ、高断熱、防犯性に優れた三重ガラス木製サッシの採用、24時間熱交換換気システムでの室内環境への配慮</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>地盤調査に基づいた基礎計画、耐震等級2、床下換気、外壁通気構法による躯体の高耐久化</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>ガイドラインに沿った隣棟間隔で街並みの調和を図る</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>自然冷媒(CO2)ヒートポンプ給湯器を採用/屋根に太陽光発電システムの導入/節水型設備の採用</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>施工時における廃棄物の分別/プレカットによる発生ゴミの削減</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>緑化率を上げるための四季を通した樹木計画、菜園エリアの設置</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)